



内神町 斜面崩落に対する呉市の対応状況(第2報)

11月21日に発生した呉市内神町の斜面崩落への対応につきましては、市職員及び市消防局員による現地調査の結果、影響範囲の絞り込みができましたので、一部住民の方（6世帯）への避難の呼びかけを終了しました。また、ブルーシート展張による崩落した斜面の防水措置も終了しました。

影響範囲に居住されている住民の方（2世帯3名）に対しては、降雨の場合や不安を感じる場合に、速やかに避難所に移動していただけるよう避難所の受入体制を維持するとともに、市消防局が巡回により警戒を行います。

引き続き、影響範囲に居住されている住民の皆様に寄り添ったきめ細やかな対応に努めてまいります。

経過

- 21日21：49 内神町住民より呉警察署を通じて呉市消防局へ通報
- 22：00 呉市消防局が現場確認（斜面崩落、水道管及びガス管の損傷を確認）
- 22：56 付近住民は西消防署マイクロバス又は自家用車に退避
- 23：40 破損した水道管を閉止
- 23：45 片山中学校（図書室）に避難所を開設
退避中の付近住民は逐次避難所に移動
- 22日00：20 破損したガス管を閉止
- 10：00 市職員及び市消防局員による現地調査
- 16：40 崩落した斜面にブルーシートを展張
- 17：00 住民避難時に速やかに職員が赴き、避難所へ受入できる態勢に移行